

4 エアブラシ塗装の応用 Application of airbrush paint

★広い面積を塗る場合

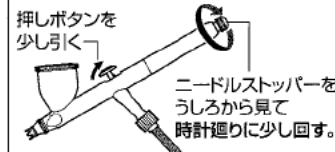


- エアを強めに吹出す。(圧力計で0.07Mpa以上)
- ニードルストッパーを左に大きくまわし、押しボタン(ニードル)の後退量を大きくする。
- 約10cm以上はなす。

For the wide area spraying.

- Spray the air hard.
- Turn the needle stopper to the left.
- Keep away more than 10cm.

★細い線や小さな点を描く場合



- エアを弱めに吹出す。(圧力計で0.03~0.05Mpa位)
- ニードルストッパーを左に少しまわし、押しボタン(ニードル)の後退量を小さくする。
- 5mm位まで近づける。

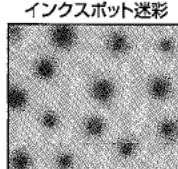
For a fine line and spot spraying.

- Squeeze the air.
- Turn the needle stopper to the right.
- Draw near up to 5mm.

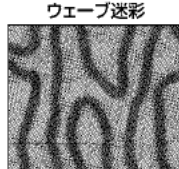
★細吹き応用

エアブラシを使って、その効果を実感できるのは、細かいぼかし塗装やグラデーション塗装がきまったときではないでしょうか。ここでは、細吹きを応用したさまざまな塗装方法を紹介します。

細吹き応用でこんなことも



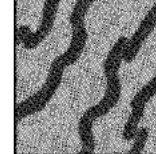
インクスポット迷彩



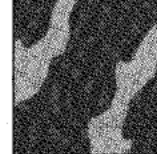
ウェーブ迷彩

迷彩塗装

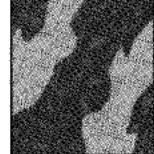
フリーハンドによる迷彩塗装



①下地色の上にパターンを細吹きで描きこみます。空気圧は低めに。

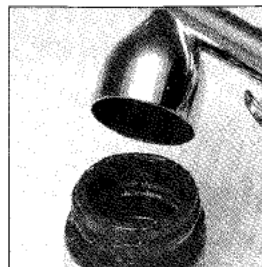


②緑の内側をやや太吹きにして塗りつぶします。少々はみ出しがあっても気にせず、ムラなく塗ります。



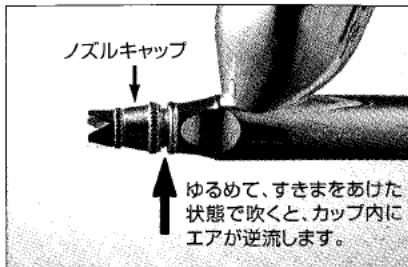
③はみ出した部分を下地色で修正します。また色の境目に極細吹きで吹き付けてやると、自然な感じに仕上がります。

5 使用後の手入れ Maintenance after use.



★塗料をピンにもどして、カップ内の塗料をよく拭きとります。

Pour the remained paint into an empty bottle and wipe off the paint well inside the cup.



★逆吹き洗浄

- カップ内にMr.カラーうすめ液またはMr.ツールクリーナーを入れる。
- 写真のようにノズルキャップをゆるめて(1mm位)うすめ液を吹くと、ノズル内部や塗料カップにエアが逆流して洗浄されます。
- うすめ液が汚れたらきれいなうすめ液に替えてきれいになるまで数回繰り返すとよいでしょう。

★Washing by reverse spraying.

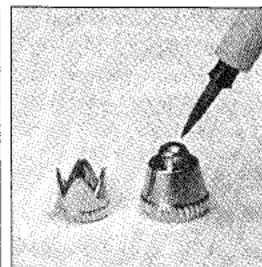
- Pour Mr. COLOR THINNER or. Mr. TOOL CLEANER into the cup.
- Loosen the nozzle cap by turning back as shown in photo (Abt. 1.0mm) and spray with thinner or water. The air flows backward to clean the inside of nozzle and paint pipe.
- Repeat the washing several times until be cleaned the inside of the cup.
- When using HOBBY COLOR, wash it with water or Mr. TOOL CLEANER.

【注意】

- エアブラシ本体のパッキンが傷むので、Mr.うすめ液や、シンナーに漬け込まないで下さい。

【Warning】

Do not soak in Mr. THINNER or other thinners as such will damage the air brush's packing.



★さらに細部をきれいにする場合、ニードルキャップ、ノズルキャップをはずして、Mr.カラーうすめ液またはMr.ツールクリーナーを筆につけて洗浄して下さい。

【注意】

- ニードルは交換、洗浄のとき以外、引抜かないで下さい。
- ニードルの先端はとがっているの、刺したりしないように注意して下さい。
- 塗料ノズルは、通常のお手入れの場合、はさず必要はありません。
- ★In case of cleaning in detail remove the needle and nozzle cap and wash by a brush with Mr. COLOR THINNER or Mr. TOOL CLEANER.
- Do not pull out the needle.
- Do not remove the nozzle.

修理・メンテナンスについて

エアブラシの修理、メンテナンスを有償にてお受けしております。費用や期間、お申し込み方法については、右記へお問い合わせ下さい。

●ホビー部お客様相談室

〒105-0014 東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル
株式会社GSIクレオス ホビー部

TEL.0570-041-223

受付時間/10:00~12:00

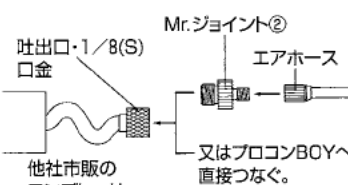
13:00~17:00

(土日・祝日・夏季・冬季休業日除く)

6 〈参考〉他社の市販エアポンベ、コンプレッサーを使う場合

- ほとんどの他社市販のエアポンベに、エア調整バルブを取りつけられますので、お手持の他社エアポンベがあればご利用下さい。
- 他社市販のコンプレッサーは、吐出口、ホース口が1/8(S)タイプであれば使用できます。但し、常にエアを吹きっぱなしにしておかねばならないコンプレッサーにつなぐと、そのコンプレッサーがこわれるおそれがあります。

★Mr.ジョイント②は、別売の[PS241] Mr.ジョイントセットに含まれています。



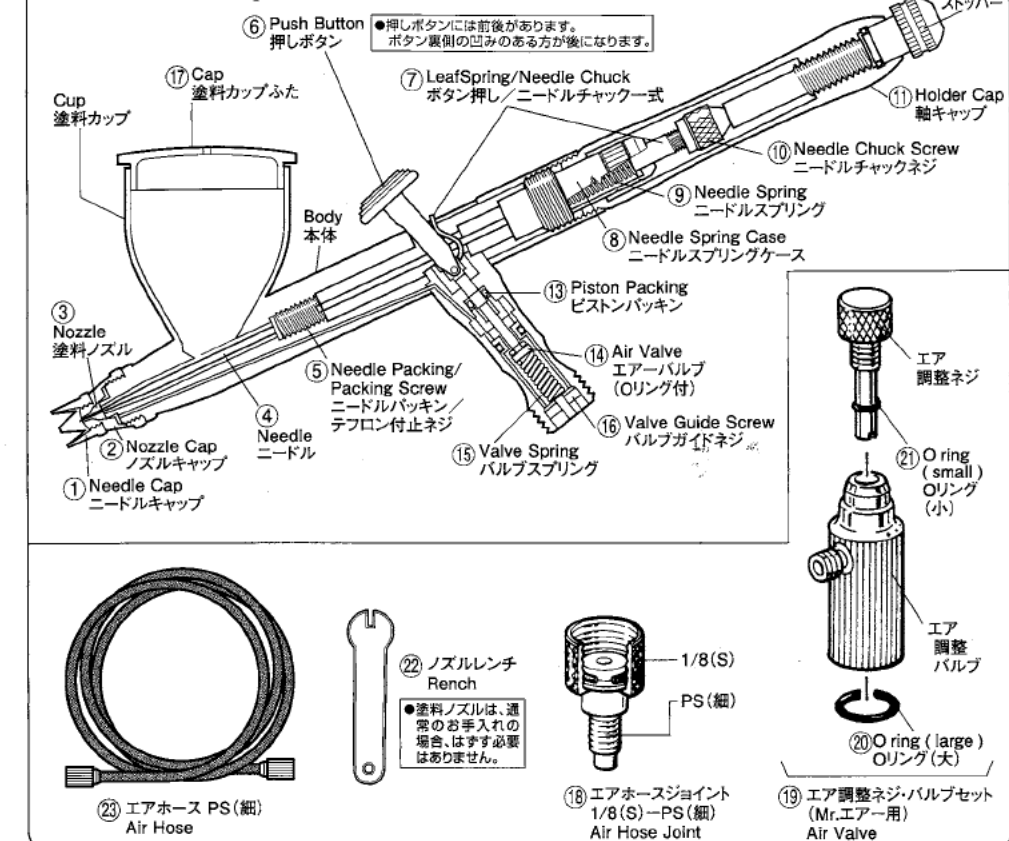
PROCON BOY WA DOUBLE ACTION 03

MR. HOBBY
株式会社GSIクレオス

PS274

プロコンBOY WA ダブルアクション 03・取扱説明書

プロコンBOY WA ダブルアクション 03 透視図 Perspective view of PROCON BOY WA DOUBLE ACTION 03



〔プロコンBOY WA ダブルアクション 03・性能と仕様〕

- ノズル口径.....03
- カップ容量.....10cc
- 操作.....押ボタン式ダブルアクション(セミエージソフトボタン機構付)
- 塗料供給方式.....ドロップ式
- 空気供給源.....エアポンベ、コンプレッサー
- 噴霧調整.....ダブルアクション式(ニードルストッパー付)エアジャストシステム
- 付属品.....PS(細)ホース、1/8(S)→PS(細)変換エアホースジョイント、エア調整バルブ、ノズルレンチ
- 適用色材.....Mr.カラー、水性ホビーカラーのほか、模型用塗料、水性絵具、ポスターカラー、カラーインク

〔PROCON BOY WA DOUBLE ACTION 03 SPECIFICATIONS〕

- NOZZLE CALIBER.....03
- CUP CAPACITY.....10cc
- OPERATION.....PUSH BUTTON SYSTEM DOUBLE ACTION (WITH SEMI EASY SOFT BUTTON SYSTEM)
- PAINT SUPPLYING.....GRAVITATION SYSTEM
- AIR SUPPLYING.....GAS CYLINDER, COMPRESSOR
- ADJUSTMENT FOR SPRAYING.....DOUBLE ACTION (WITH NEEDLE STOPPER), AIR ADJUST SYSTEM (AIR FLOW CONTROL)
- ACCESSORIES.....PS.AIR HOSE, 1/8(S)→PS AIR HOSE JOINT, AIR VALVE, NOZZLE WRENCH
- APPLICABLE COLOR MATERIAL.....Mr. COLOR, HOBBY COLOR, MODEL PAINT, WATER COLOR, POSTER COLOR, COLORINK.

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
※Minor change of specification may be done without previous notice.

このたびは、**PS274** プロコンBOY WA 03 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、またご使用中に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

●プロコンBOY WA ダブルアクション 03 の特徴

- 10cc 直付けカップ
直付けなので洗浄が簡単。
- ノズルキャップ
03ノズルが内蔵されています。
- クラウン型ニードルキャップ
ニードル先端やノズルを保護します。
▲▼状にカットされているので、近づけて吹き付ける時にエアを逃がして気流を整える効果があります。
- 押しボタン
ボタンを押すとエアが噴射、ボタンを引くと塗料が噴霧します。ボタンの引き加減で、塗料の噴霧量を調整します。
- ニードルストッパー
押しボタンを引く限度を調整できます。
- 軸キャップ
緩やかなカーブで手にピッタリフィットし、長時間作業の疲れを軽減します。
- 本体口金 口径 1/8(S)

【付属品】

- エアホース(口金 PS 細) 1m 長
- エア缶用調整バルブ
- 1/8(S)→PS(細)変換ジョイント
- ノズルレンチ
- 調色/塗料保存用スベアボトル

※キャップの色は塗料になる場合があります。

注意 CAUTION

- プロコンBOY、Mr.エアーやMr.リニアコンプレッサーを使う場合は、「取り扱い上の注意」をよく読んで下さい。
- 人、動物、まわりの物などに向けて吹かないで下さい。また、塗料がつくと落とせなくなりますので、新聞紙などでカバーするとともに、汚してもよい服装で作業を行って下さい。
- けがなどをする場合があるので、むやみに分解しないで下さい。特にニードル、ニードルキャップ先端がとがっているので、ご注意ください。
- 塗料カップに塗料を入れたら、塗料がこぼれないようにカップを立ててご使用下さい。
- 置くときは、倒れないように、Mr.エアブラスタンドをご利用下さい。
- Keep out of reach of children.
- Do not apply near fire.
- Leave windows open when applying paint indoors.

1 取り付け方 Installation

★Mr.エアー(エア缶)を使う場合 In case of using Mr.AIR.

① ホースジョイント・エアホースをつなぐ
Set the hose joint.

② エアー調整ネジをはすす
Take off the adjustment screw.

③ エアーホースをつなぐ
Set the joint of the air hose.

④ エアー缶に垂直にセットする
Attach the air bomb.

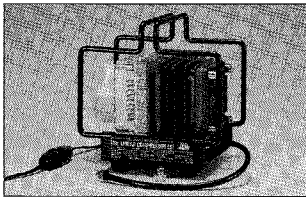
⑤ エアー調整ネジをセットする
Set the air adjustment screw.

右へまわすとエアの出が強くなり、左にまわすと弱くなります。

High Low

⑥ ボタンを押してホース内のエアを抜き、押しボタンを押したままエア調整バルブを開き、エアの出を試して下さい。
Please push out air inside the hose. Turn the right.

エア調整バルブは、エアポンプのネジ山を傷めないように、エア缶に垂直にはめてからねじ込んで下さい。



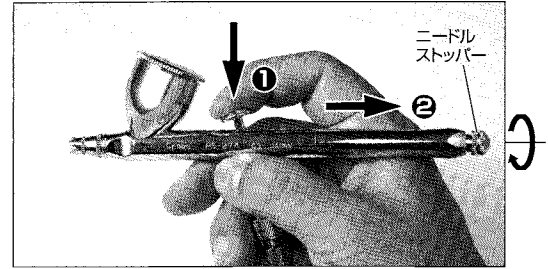
★Mr.リニアコンプレッサーL5、L7、L10を使う場合 In case of using Mr.LINEAR COMPRESSOR

- Mr.リニアコンプレッサーL5、L7、L10の取扱説明書を参考にして、接続して下さい。
- Mr.リニアコンプレッサーは、音が静かで夜間の作業も安心な、エアブラシ専用のコンプレッサーです。
- 他社の市販コンプレッサーを使う場合は③を参照して下さい。

2 塗装 Painting

★操作 Operation

- ① ボタンを押すとエアが出る。
Press the button down to get air out of the nozzle.
- ② ボタンを引くと塗料が噴霧される。(引き加減で、細吹き・太吹きを調整できる。)
Draw the button back to start spraying. Fine or thick spraying depends on how deep you draw the button back.
- ③ 一定した吹付けパターンを設定する場合
Always draw the button to the fixed position and you can keep the same spraying pattern. Be careful to hold the nozzle with the same distance to the model while spraying.



★塗料の薄め方 How to dilute the paint

- エアブラシで塗装する場合、そのままでは粘度が高いため、塗料を薄める必要があります。下の図を、塗料を薄める場合の目安としてください。塗料ノズルの口径が小さくなれば、目安より少し多めに薄め液を追加すると良いでしょう。薄め後のイメージは、牛乳の濃さ(ビンの内側に塗料が残らない)ぐらいになります。
- Mr. COLOR being took thick as it is, dilute it with Mr. COLOR THINNER or Mr. COLOR LEVELING THINNER. Mr. COLOR to THINNER is 1 to 1.5 or 2.5.
- HOBBY COLOR can spray as it is.

◆塗料を薄める時は

塗料を薄める時は、スベアボトルなどの大きめのビンを使用しましょう。薄めると意外と量が増えるものです。

◆各種塗料の薄め方

Mr.カラー
Mr.カラーは粘度が高いため、多くうすめ液を入れる必要があります。

Mr.カラー うすめ液 2~3 塗料1

水性ホビーカラー
水性ホビーカラーは、ほとんど薄める必要はありませんが、少量の水や専用うすめ液を加えたほうが、吹き付けやすいようです。水であまり薄めるとブラがはじいてしまうので注意してください。

水 0~0.05 塗料1

3 エアブラシ塗装の基本 Basic airbrush paint

- 塗装の基礎は、薄く重ね塗り。これは、エアブラシの塗装にも当てはまります。最初は、軽く塗料がのった状態から、吹き重ねて仕上げていきます。これは光沢、つや消しいずれも同じです。ここでは、基本中の基本を紹介しています。まず基本を覚え、条件をいろいろ変えてみて自分にあったやり方を見つけてください。

一定スピードで、塗り残しの無いよう

エアブラシを持った手を水平に一定スピードで動かします。均一な面を作るように気をつけてください。1回では、きれいな面を得られませんが、塗り重ねていくうちに色の濃淡がなくなっていくます。吹き始めには、ノズル付近に溜まった塗料がエアで飛ばされ、大きな粒となって飛ぶ場合があります。まず対象物から離れた部分に1回吹き付け、その後吹き付け作業に移るよう習慣づけてください。

ダブルアクション式エアブラシのしくみ

●押しボタンを引くと、連動してニードルが後退します。後退する量に比例して、塗料ノズルとニードルの間の隙間が大きくなります。

①ニードルストッパーを緩めた状態で
②押しボタンを「引く・戻す」の動作で
③連動して内部のニードルが「後退・前進」します。

●押しボタンを大きく引くと、隙間が大きくなるので「太吹き」になります。

●押しボタンを少し引くと、隙間が少ないので「細吹き」になります。

ノズルキャップ内部の図

戻した状態 引いた状態

塗装のときの注意

- A. 塗料をカップに入れてふたをします。(カップ6~7分目まで)
- B. いきなり塗らないで、テスト吹きをして噴霧の状態を確かめて下さい。また、吹き方の練習もして下さい。
- C. 濃く塗りたい場合は、一度に厚塗りしないで、2~3回に分けて、一回ずつ乾かしてから重ね塗りして下さい。
- D. ニードルキャップ内に塗料が付着するときれいに吹けない場合があります。その場合は、
①テスト吹きをして塗料を吹きとばす。
②筆にMr.カラーうすめ液を含ませて塗料を洗い流す。

Caution for spraying

- A. Pour the paint into the cup and cover with the cap. (Within sixty or seventy percent of the capacity.)
- B. Make a test spraying.
- C. For the thick painting, spray paint several times each after complete drying.
- D. In case of paint staying inside the needle cap, spraying may not work properly. To solve this, make a test spraying for cleaning the paint off or wash out the paint with brush and Mr. COLOR THINNER.

塗装の濃度について

エアブラシはノズル径が小さいので、塗料濃度には敏感です。かなり薄く感じるかもしれませんが、エアブラッシングは、薄い塗料を何回も重ねて発色させることが基本となり、仕上がりが良くなります。色を早くつけようとして、濃い塗料を使用するのは、表面の荒れなどのもととなり、良い結果を生みません。

〈濃い〉 too thick

〈適正〉 reasonable

〈薄い〉 too weak

塗料の濃度を変え、一定条件で吹き付けた例です。濃すぎるものは、周囲に粒状の塗料が飛び散っています。また糸のようなものも見えます。薄すぎると、塗料が定着せず流れてしまいました。まん中が適正な状態で、中心部に色がり、周囲はきれいなボカシ状態になっています。

〔塗料がクモの巣状に出るとき〕

塗料がクモの巣状に噴霧される場合は、塗料の濃度が濃すぎるので、Mr.カラーにはMr.カラーうすめ液またはMr.カラーレベリングうすめ液を、水性ホビーカラーには水、又は水性ホビーカラーうすめ液(10%以内)を少しずつ加えてうすめると解消します。

[Note]

When the paint is spraying in a spider web pattern, it is still too thick. Resolve this problem by diluting Mr. COLOR with Mr. COLOR THINNER or Mr. COLOR LEVELING THINNER, and thinning it by slowly adding water or HOBBY COLOR THINNER (less than 10%) to HOBBY COLOR.